２０２１年度　入社式　社長訓示

【東北電力ＮＷ　坂本社長】

１．はじめに

２．東北電力ネットワークの使命

３．新入社員の皆さんに伝えたいこと

１．はじめに

新入社員の皆さん，あらためまして東北電力株式会社，東北電力ネットワーク株式会社への入社おめでとうございます。役員社員一同心より歓迎いたします。

２．東北電力ネットワークの使命

東北電力ネットワークは，電力システム改革における送配電部門の法的分離に伴い，昨年４月に発足し，本日１周年を迎えました。

電気を作る「発電」と，お客さまに電気を届けサービスを提供する「販売」とを繋ぐ機能・役割を果たすのが，私たちの事業であるネットワークです。

分社はしましたが，電力の安定供給のために，自然災害や事故時には，両社が一体となって早期復旧に全力を尽くすという使命は共通であり，東北電力創立以来，時代や環境が変化しても揺らぐことなく引き継がれてきた，私たちのＤＮＡとなっています。

社会を支えるインフラ事業には，電力をはじめ，通

信，運輸，金融，医療などがありますが，その中でも，電力ネットワークは，それらのインフラを支える「インフラの中のインフラ」ともいうべき，重要な事業であり，最後の砦でもあります。

平常時から，設備の建設，点検・保守，お客さま対応や地域対応などに，誠意を持って的確に対応するとともに，自然災害や事故時には，総力，全力をあげて，停電復旧，事故復旧に努める。最後の砦は絶対に守るという，公益事業者としての強い使命感が求められます。

この強い使命感を象徴するのが，１０年前の東日本大震災です。この災害では，太平洋側を中心に，東北・新潟エリア管内の約７割が停電しました。また，津波により電力供給設備も甚大な被害を受け，東北電力グループにとって，創立以来の最大の危機とも言える状況でした。

そうした中，皆さんの先輩方は，「一刻も早く停電を解消する」，「計画停電は何としても回避する」とい

う思いから，驚異的なスピードで停電の解消や電力設備の復旧を成し遂げました。お客さまからは，「がれきだらけの街の中に，次々と電柱が建っていく様子に感動した。」という言葉もいただきました。

その後も，激甚化する自然災害により，何度も電力設備に被害を受けましたが，長年にわたり積み重ねてきた災害への備えを活かして，そのたびに迅速な対応で早期に復旧することで，東北エリアに根づいたインフラを担う企業としての責任を果たしてきました。

３．新入社員の皆さんに伝えたいこと

さて，今日から皆さんは，電力の安定供給を支える当社の一員です。

今皆さんは，緊張感を持ちつつも，「前途洋々」これからの自分の可能性に全力で立ち向かうという，やる気に満ち溢れていると思います。

その今の気持ち，初心を忘れずに，各職場で，１日も早く，先輩方の姿勢を学びながら，知識，経験，技術，技能を蓄積し磨いて，ＤＮＡを継承していただき

たいと思います。

そして何よりも，人間性を磨いていただきたいと思います。私の考える人間性とは，自分以外の人に共感する心，世のため，人のために尽くす心だと思っています。

人間性を磨くためには，模範となる人の話を聞いたり，本を読んだり，自ら行動し試行錯誤するなど，色々な方法があると思いますが，必ずや皆さん自身の成長や，やりがい，生きがいに繋がってくるはずです。

そしてそれは，東北電力，東北電力ネットワーク両社の使命と繋がっているのです。

皆さん，これから一緒に頑張りましょう。

以上